



2026年3月26日(木) 13:30~14:30

日本合板商業組合 2025年度第三回理事会を開催しました

出席理事総数 34名(代理出席1名、書面出席16名)
出席監事 4名(代理出席1名、書面出席2名)

千代田区のLEVEL XXI (Twenty-One) 東京會館において、日合商2025年度第三回理事会を開催。議事審議に先立ち、生前日合商活動にご尽力いただいた北関東支部元理事 斎藤一男氏と関西支部相談役 湯浅利弘氏のご冥福を祈り黙祷を捧げたのち、足立建一郎理事長の開会挨拶で開会。つづいて足立建一郎理事長が議長となって第一号議案から第六号議案まで審議が行われ、全会一致で全議案が可決承認されました。

なお、第三号議案の任期満了に伴う総代及び役員改選に関する件では、北海道支部と九州支部で総代がそれぞれ1社新任となり、中部日本支部の理事と監事が新任として次回、総代会へ上程することが承認されました。

また、第四号議案 第47回及び第48回の通常総会(総代会)の件では、2026年5月21日(木)に北陸地域で初の開催となる「第47回通常総会」の準備を担う北陸支部の石橋智洋支部長から着々と準備を進めていることが報告され、さらに多くの方々への参加呼びかけがありました。第48回通常総会については、東京支部の小川明範支部長より2027年5月13日(木)開催に向けて会場をグランドニッコー東京台場(最寄り駅:ゆりかもめ台場駅)で、エクスカーションは東京都内観光と横浜方面のゴルフ場を調整中との報告がありました。

第五号議案 会勢強化の件では、会勢強化への取組みに合法木材供給事業者の認定メリットとして改正クリーンウッド法による原材料情報の証明に活用できることを訴求して支部ごとに更なる会勢強化に努めていただくようお願いしました。

つづいて、報告事項①2025年度要望(陳情)活動について、

- (1) 住宅ローン減税に関し、期限の延長と拡充
- (2) 住宅取得に係る初期の税負担軽減に向けた税制の見直し
- (3) 住宅・建築物の耐震改修支援策について、建築要件の見直しによる支援の拡充並びに税制優遇措置の延長
- (4) カーボンニュートラルの更なる推進を図るために、合法伐採木材使用拡大に向けた施策

等々を要望したことを報告。加えて報告事項②今後の理事会開催予定を確認、2027年10月以降の理事会開催会場が如水会館に変更となることを事務局より報告しました。

議長から事務局に、その他議案について提案がないことを確認して審議を終了し、閉会しました。

◆議事事項

- ① 2025年度下期事業報告及び決算見込みの件
- ② 2026年度事業計画(案)及び予算(案)の件
- ③ 任期満了に伴う総代及び役員改選の件
- ④ 第47回及び第48回通常総会(総代会)の件
- ⑤ 会勢強化の件
- ⑥ その他

◆報告事項

- ① 2025年度要望(陳情)活動について
- ② 今後の理事会開催予定



足立建一郎理事長の開会挨拶



北陸支部 石橋智洋支部長から「第47回通常総会」により多くの参加を呼びかけ



足立建一郎理事長、小川明範副理事長、丸敏幸副理事長ら本役員と、北海道・東北・北関東・東関東・東京・新潟・静岡・長野・北陸・中部日本・関西・中国・四国・九州・沖縄の各支部・地区支部から理事・監事が出席して開催



東京支部 小川明範支部長として「第48回通常総会」の準備状況を報告



次の生き方をつくろう。



2026年3月26日(木) 14:45 ~ 16:45

第二回合板需給懇談会を開催しました

日合商 2025 年度 第三回理事会終了後、同会場において第二回合板需給懇談会を開催しました。

日合商から足立建一郎理事長、小川明範副理事長、丸敏幸副理事長ら本部役員と、北海道・東北・北関東・東関東・東京・新潟・静岡・長野・北陸・中部日本・関西・中国・四国・九州・沖縄の各支部・地区支部から理事・監事らが出席しました。

林野庁より林政部木材産業課 上席木材専門官 鈴木清史氏と木材産業課課長補佐 高橋秀夫氏ご臨席のもと、日本合板工業組合連合会から井上篤博会長、野田四郎副会長、佐藤一郎副会長代理、中西宏一理事、岸博一理事、谷橋範彰理事代理、上鍊三専務理事ら7名にご出席いただきました。

需給懇談会に先立ち、日合商足立建一郎理事長が主催者代表として挨拶。その中で、緊迫する世界情勢の中で、イランによるホルムズ海峡封鎖によって合板業界にどのようなリスクが生じるかについて率直なご意見をお聞かせいただくことをはじめ、生販それぞれの立場から忌憚ない意見交換を行っていただきたいと、需給懇談会開催の意義を述べました。

つづく日本合板工業組合連合会 井上篤博会長ご挨拶冒頭、国産合板拡販への謝辞を頂きました。ホルムズ海峡封鎖によって原油調達の不安が高まる中で、合板メーカーを直撃しつつあるのは接着剤原料となる石油由来のナフサの調達不安。国産合板メーカーになくはならない接着剤不足で合板減産・納品遅延になる可能性もあることから、計画的な早めのご注文をとの要望がありました。

林野庁からは、林政部木材産業課 上席木材専門官 鈴木清史氏ご挨拶の後、木材産業課 課長補佐 高橋秀夫氏より林野行政「森の国・木の街実現に向けて～新たな森林・林業基本計画の検討状況～」のポイントについて情報提供いただきました。

つづいて日本合板工業組合連合会からご出席の石巻合板工業(株)、(株)日新、(株)キーテック、新潟合板振興(株)、丸玉木材(株)から国産合板の供給動向について、原材料となる出材は充分ではあるが、バイオマス利用との競合は継続中。第一次・第二次オイルショック時を彷彿とさせる接着剤不足によるコストアップはすでに始まっており、合板製品価格アップへの理解をとの声がありました。

一方、日合商から出席の各支部代表からは、住宅価格高騰を背景に住宅着工数減少で合板需要が伸び悩み状況にある一方、バブル並みの需要の大幅な伸びが期待できる地域やエリアもあり、格差が広がっていることなどを報告。ウッドチェンジ補助金の活用が功を奏していること、また、荷揚げ有料化の実施に向けて支部単位で取り組んでいること、こうした動きを全国に広げてはどうかとの提案もありました。

総括として、小川明範副理事長は、国内の地域差はあるものの、高性能住宅を手掛ける、あるいは戸建てリノベで減築を提案して需要を伸ばしているビルダーもあり、今の状況を悲観することはないと私見を述べ、合板メーカー各社の皆様の固い決意で値上げ堅持されることに対し、我々流通は、不要な安値販売や投機買いが起きないようにしっかり水際で食い止めていく必要があると、情報・意見交換を締めくくりました。

◆議題

- ① 林野庁の行政活動について
- ② 国内合板の供給動向について
- ③ 国内各地の需要動向について
- ④ その他(質疑応答)



足立建一郎理事長 主催者代表挨拶



日本合板工業組合連合会 井上篤博会長ご挨拶



林野庁木材産業課 上席木材専門官 鈴木清史氏ご挨拶



木材産業課 課長補佐 高橋秀夫氏より 林野行政の情報提供



需給懇談会を締めくくる 小川明範副理事長の総括



2026年3月26日(木) 17:00 ~ 18:30

懇親会

合板需給懇談会終了後、同会場で立席形式による懇親会を開催しました。

5月開催の第47回通常総会の準備に当たる北陸支部 石橋智洋支部長による乾杯の発声でスタートし、日合連理事代理 丸玉木材(株)取締役 茨城工場長 谷橋範彰氏による中締をはさんで交流を深め、閉会しました。

NICHIHA NEW LINEUP 2026

COOL イルミオ ムラーホワイト [ウマ張り/COOLのみ] アーレMGブラック	モニクセラード16 Finge60 アースレント アーレMGブラック	モニクセラード16 ガベリア60シリーズ ヘリンウッド ヘリンMGブラウン
モニクセラード16 Finge60 ランドアース ネイティMGグレージュ	モニクセラード16 ガベリア60シリーズ ルビドフラット ストラ アセロブラウン	モニクセラード16 ガベリア60シリーズ シュレベール プロトMGブラウン

素晴らしい人間環境づくり
NICHIHA 二チハ株式会社
@nichiha_officialjapan

画期的環境配慮型合板

ECO合板

～ オーシカの接着技術と新潟合板が実現する 次世代のスタンダード～

意匠性・強度・環境配慮
相反する要素を高度な接着技術で統合

フェイス&バック:
ラワン

芯材:
国産間伐材(スギ)

ECO防虫合板
見えない部分への徹底した品質保証

接着剤の中に
防虫薬剤をブレンド

OSHIKA
Adhesives & Construction materials

オーシカ 新潟合板

合板需給検討委員会

2026年3月11日の検討結果

日本合板工業組合連合会・日本木材輸入協会・日本合板商業組合による「2025年度第四回合板需給検討委員会」を林野庁木材利用課ご臨席のもと、合板会館（日合商会議室）において開催。木材行政推進のための情報として林野庁に提供した合板の短期需給見通しの検討結果です。

合板 短期需給見通し

(Unit : 1,000m³)

		供給			需要(出荷)			期末在庫		
		計	国内製造	輸入合板	計	国内製造	輸入合板	合計	国内製造	輸入合板
2025(R7)10-12	前回予測	(1,146)	(640)	(506)	(1,200)	(660)	(540)	(893.514)	(108.787)	(784.727)
	実績	1,165.391	651.187	514.204	1,194.832	666.625	528.207	918.400	113.349	805.051
	計	4,637.061	2,569.645	2,067.416	4,672.729	2,571.974	2,100.755			
2026(R8) 1-3	前回予測	(1,137)	(630)	(507)	(1,150)	(630)	(520)	(880.514)	(108.787)	(771.727)
	見込み	1,171.898	630.000	541.898	1,140.000	620.000	520.000	950.298	123.349	826.949
	4-6	前回予測	(1,150)	(630)	(520)	(1,180)	(650)	(850.514)	(88.787)	(761.727)
	見通し	1,138.500	630.000	508.500	1,150.000	630.000	520.000	938.798	123.349	815.449
	7-9	見通し	1,157.500	640.000	517.500	1,170.000	640.000	926.298	123.349	802.949

国産合板の需要

1. 令和7年第4四半期の実績について

(実績数量の背景、前年同期との比較等) 今回 (667千m³)

分譲戸建ては、10月以降前年同期比プラスでの推移だが、合板需要に直接影響を及ぼす木造住宅着工は、戸数・床面積ともに前年を下回り弱含みで推移。メーカーは値上を唱えているものの、需要の乏しさから希望した価格までは届かず横ばい、また一部ではスポット的な安値も散見された。昨年は、期中にメーカーが値上を発表し、それに伴う在庫補充の動きが見られたが、今回は大きな価格変動もなく、市況の回復も見えにくいことから需要側は当用買い継続。結果、実需の動きに連動し前年同期比96.1%の結果となる。

2. 令和8年第1四半期の見込みについて

(見込み作成の根拠、前年同期との比較等) 今回 (620千m³)

メーカーは、価格維持を掲げるものの、需要側は国内需要の低迷により当用買いを継続。また、価格は大きな下落は無いものの弱含みで推移した。2月に入りメーカー各社が3月からの値上げ姿勢を示したことで価格の底固めが整いつつあるが、需要側は実需が不透明なため在庫補充には動かず、引き続き当用買いが中心となっている。前年同期は、4号特例縮小前の駆け込み需要で着工が増え、それに伴う在庫補充があったが、今回は新築着工戸数の増加が見込められず、結果として前年同期比95.9%の需要となる見込み。

3. 令和8年第2四半期の見通しについて

(見通し作成の根拠) 今回 (630千m³)

中東紛争の影響で、原材料費や燃料費の上昇など、価格が下がる要因が無い中、メーカーは前期の値戻し価格を維持しつつ生産調整を如何に継続できるかが焦点となる。前年同期の住宅着工は、駆け込み需要の反動により大幅減となったが、駆け込み着工した物件への納材などにより、一定の需要があった。今期の住宅着工は分譲戸建てや合板需要に影響を及ぼす木造住宅に持ち直しの気配があるものの、本格的な需要回復までには至らないと推測し、需要は供給量と同程度となる見通し

(前年同期との差異について)

結果、前年同期比97.5%の見通し

4. 令和8年第3四半期の見通しについて

(見通し作成の根拠) 今回 (640千m³)

新設住宅着工は昨年、4号特例縮小や、確認申請の長期化などにより、大きく落ち込んだが、今期はその影響が解消し、分譲戸建てを中心に戸建て住宅や、非住宅の需要回復などが期待される。例年、建築需要が最も高まる時期となることから、需要は供給と概ね均衡しながら推移する見通し。

(前年同期との差異について)

結果、前年同期比104.5%の見通し

5. その他注目点等：米国・イスラエルとイランとの紛争による影響は加味していません。

輸入合板の需要

1. 令和7年第4四半期の実績について

(実績数量の背景、前年同期との比較等) 今回 (528千m³)

現地生産コストの上昇に加え、円安の影響により仕入価格は上昇基調にある一方、国内需要の低迷によりコストに見合った値上げは難しく、輸入社は新規仕入を抑制。それに伴い、一部では品薄が発生し、製品確保に向けた動きも見られた。然しながら、需要側の多くは慎重姿勢を崩さず、実需に見合った手当てを行っていた。その結果、出荷量は実需の弱さに比例し、前年同期比98%の結果となる。

2. 令和8年第1四半期の見込みについて

(見込み作成の根拠、前年同期との比較等) 今回 (520千m³)

国産合板同様に静かな荷動きが続いている一方、価格は現地生産コストの上昇と円安の影響により、緩やかではあるが価格転嫁が進んでいる。しかし、関東主要港では高水準の在庫を抱える中で、品薄製品の発生もあり、需給の読みづらい状況が続く。今回は先々の値上げや入荷減少を見込み、品薄製品の確保に向けた動きもあることから、需要は前年同期比102.6%とわずかながら増加となる見込み。

3. 令和8年第2四半期の見通しについて

(見通し作成の根拠) 今回 (520千m³)

輸入社は、現地価格と国内価格との乖離に加え、国内需要の不透明感から積極的な手配は難しい状況にある。特に12mm製品を中心としたマレーシアからの入荷量は更に減少傾向と予測される。また、為替の円安基調に加え、中東情勢の影響による接着剤等の原材料や船賃の上昇も見込まれ、国内価格との価格乖離を拡大させる要因となる。一方、国内の再開案件は資材高や人件費の高騰により延期との情報もあり、輸入合板の主力である型枠合板の需要は力強さを欠くとみられる。このため、需要側は慎重な仕入れ姿勢を維持することが予測され、出荷量は前期並みにとどまる見通し。

(前年同期との差異について)

結果、前年同期比97.3%の見通し

4. 令和8年第3四半期の見通しについて

(見通し作成の根拠) 今回 (530千m³)

中東情勢の推移が、今後の価格や物流に大きな影響を及ぼす可能性があるが、現時点では予測外とする。国内では、国内合板同様に秋需に向けて期待したいところだが、再開案件の延期等の影響もあり、需要の回復は限定的とみられる。この状況を踏まえると、出荷量は前期やや上回り、前年同期並みにとどまる見通し。

(前年同期との差異について)

結果、前年同期比99.2%の見通し

5. その他注目点等：米国・イスラエルとイランとの紛争による影響は加味していません。

FIBER + GLASS 旭ファイバーグラス株式会社



高性能グラスウール
断熱等性能等級6^{G2水準}以上なら

Aclearα

アクリア アルファ

◆ 熱伝導率 0.032 W/(m・K)

※アクリア TSa・アクリアa36K

◆ 環境にやさしい製品づくり

リサイクルガラス
主原料比率 **85%以上**

〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町三丁目6番地3 神田三菱ビル
TEL : 0120-99-6388 FAX : 0467-74-1761
MAIL : nandemo@afgc.co.jp





セイホクグループは
年間700万m³の国産材を活用(HWP)し
合板の炭素貯蔵力で地球の未来を笑顔にします



700!

セイホク株式会社	東京都文京区本郷1-2-5-5	TEL:03(3816)1031	FAX:03(3814)8299
宮城県石巻市重吉町1-7	TEL:0225(22)6511	FAX:0225(95)5867	
宮城県石巻市重吉町1-7	TEL:0225(22)6511	FAX:0225(95)5867	
秋田県秋田市川尻町字大川反232	TEL:018(823)8511	FAX:018(862)1513	
秋田県秋田市向浜1-8-2	TEL:018(823)7265	FAX:018(864)8397	
岩手県宮古市磯鶏2-3-1	TEL:0193(62)3333	FAX:0193(63)3664	
岩手県宮古市刈屋13-11-2	TEL:0193(72)2255	FAX:0193(72)3107	
岩手県北上市和賀町後藤2-112-1	TEL:0197(73)5500	FAX:0197(73)5505	
森の合板協同組合	岐阜県中津川市加子母5371-17	TEL:0573(79)5120	FAX:0573(79)5121
松江エヌエル工業株式会社	島根県松江市八束町江島1376-2	TEL:0852(76)3730	FAX:0852(76)3900
新栄合板工業株式会社	熊本県水俣市袋赤海岸50	TEL:0966(63)2141	FAX:0966(63)2145
ファミリーボード株式会社	東京都文京区本郷1-2-5-5	TEL:03(3816)3366	FAX:03(3816)3699
アイプライ株式会社	秋田県秋田市川尻町字大川反232	TEL:018(823)0511	FAX:018(863)8452

<https://www.seihoku.gr.jp/>

<https://www.aplywood.co.jp/>

日合商ホームページ

トピックスより抜粋

<https://www.nichigoshu.net/topics/>

2026.04.01 官公庁からのお知らせ

【林野庁】【国土交通省】物流効率化法の全面施行及び燃油価格高騰時の価格転嫁に関する周知のお願い

4月1日から全面施行される物流効率化法への対応、及び今般の中東情勢を踏まえたトラック運送業における価格転嫁について、下記2点の周知にご協力をお願いします。

①物流効率化法の施行について

②燃油価格高騰時におけるトラック運送業の価格転嫁について

【関係資料】

「物資の流通の効率化に関する法律の全面施行について」

「物流効率化法リーフレット」

2026.03.30 官公庁からのお知らせ

【国土交通省】住宅省エネ2026キャンペーンのHPをオープン

住宅省エネ2026キャンペーンとは、新築とリフォームを対象とする4つの補助事業により、家庭部門の省エネ化を促進する事業。一部の新築住宅を除き、子育て世代に限らず全ての世帯が対象です。

①新築住宅が活用できる補助金

「みらいエコ住宅2026事業」・「給湯省エネ2026事業」

②既存住宅のリフォームが活用できる補助金

「みらいエコ住宅2026事業」・「給湯省エネ2026事業」・「先進的窓ノベ2026事業」・

「賃貸集合給湯省エネ2026事業」

詳細は国土交通省HPより

2026.03.30 官公庁からのお知らせ

【国土交通省】新たな「住生活基本計画（全国計画）」を閣議決定

今後10年の住宅政策の指針となる、新たな「住生活基本計画（全国計画）」（計画期間：令和8年度～令和17年度）が3月27日に閣議決定されました。

「住生活基本計画（全国計画）」は、住生活基本法（平成18年法律第61号）に基づき策定される国民の住生活の安定の確保及び向上の促進に関する基本的な計画です。令和3年3月に閣議決定された全国計画は、おおむね5年後に計画を見直すこととされています。今回、社会資本整備審議会住宅地分科会での議論を経て閣議決定された新たな「住生活基本計画」では、「市場機能の進化を通じて住宅ストックの価値を最大限に活用」しつつ、「人生100年時代の住生活を支える基盤を再構築」していく方向性に即して、以下の4つに取り組むことが示されました。

- (1) ニーズに応じた住宅を適時適切に確保できる循環型市場の形成
- (2) インフラ・居住環境の整った既存の住宅・住宅地の市場を通じた本格的な有効活用
- (3) 分野横断的な連携による「気づき」と「つながり」のある居住支援の充実
- (4) 既存住宅を最大限に活用する持続的な住宅市場を支えるあらゆる主体の連携・協働の推進

詳細は国土交通省HPより

2026.03.27 官公庁からのお知らせ

【林野庁】2027年度卒業・修了予定者等の就職・採用活動に関する要請について

政府（内閣官房、文部科学省、厚生労働省、経済産業省）において、就職・採用活動開始時期の遵守、学業への配慮、個人情報の不適切な取扱いの防止やハラスメントの防止の徹底などを企業等に要請する「2027（令和9）年度卒業・修了予定者等の就職・採用活動に関する要請について」をとりまとめました。

【配布資料】

「2027（令和9）年度卒業・修了予定者等の就職・採用活動に関する要請について」

「2027（令和9）年度卒業・修了予定者等の就職・採用活動に関する要請事項」

【要請文書の電子データ】

内閣官房HPに「2027（令和9）年度卒業・修了予定者等の就職・採用活動に関する要請について」の電子データを後日掲載予定。

2026.03.17 官公庁からのお知らせ

【林野庁】「モクレポ～林産物に関するマンスリーレポート～」3月号をHPに公表

3月号では、2024年林業産出額の概要や、里山広葉樹利活用推進シンポジウムの開催などについて特集しています。

2026.03.06 官公庁からのお知らせ

【林野庁】警察庁推奨アプリの周知等に関する協力依頼について

警察庁から林野庁経由で、特殊詐欺被害防止対策として犯人からの電話を直接受けないための対策推進のため、大半の詐欺電話をブロック可能な警察庁ウェブサイト『警察庁推奨アプリ』と啓発資料をご活用ください。

第47回日本合板商業組合 通常総会
in FUKUI

2026年5月21日（木）～5月22日（金）

全国の会員様が一堂に会する、年に一度の貴重な交流の機会です。

お誘いあわせのうえ皆様ぜひご参加ください！

通常総会

開催日 5月21日（木）

会場 ホテルフジタ福井

〒910-0005 福井県福井市大手3-12-20

TEL: 0776-27-8811

【理事会】受付 12:00～13:00

全国理事会 13:00～13:50

【総会】受付 13:00～13:50

総会 14:00～15:30

講演会 15:45～17:15

講師：(株)能作

代表取締役会長 能作克治氏

代表取締役社長 能作千春氏

演題：「事業承継」あとを継ぎなくなる企業作り

アトラクション 826askaによるエレクトーン演奏

懇親会（立食形式） 18:15～20:15

二次会（自由歓談） 20:20～



エクスカージョン

開催日 5月22日（金）

【ゴルフ】

芦原ゴルフクラブ 海コース

〒910-4271 福井県あわら市浜坂66 TEL:0776-79-1115

福井県あわら市北部に位置するシーサイドコース。なかでも海コースは、日本海に面したダイナミックさが特徴。2023年には日本女子オープンゴルフ選手権の開催コースにも選ばれた名門コース。フェアウェイはフラットですが、要所に配されたバンカーと変化のある起伏、シーサイドならではの海風により、高い戦略性が求められます。

【観光】

豊かな自然と歴史・文化・食が調和した福井。

その魅力を心ゆくまでお楽しみください。

コース：福井県立恐竜博物館 → ESHIKOTO（昼食） → 曹洞宗大本山 永平寺



世界初
廃せっこうボード100%
製造時の
カーボンニュートラル
チヨダサーキュラーせっこうボード

CHIYODA
CIRCULAR BOARD



CHIYODA
VISION
ZERO



チヨダウーテ

合板市況と今後の見通し

日本合板商業組合東京支部
東京都ベニヤ板問屋協同組合
新風会 猪爪 清和

概要

2026年1月の新設住宅着工戸数は55,898戸（前年同月比0.4%減）で3カ月連続の減少となった。その内、木造住宅は32,986戸（前年同月比11.9%増）で2カ月連続の増加となった。季節調整済年率換算値は75.5万戸で前月比0.1%減、先月の増加から再びの減少となる。

利用関係別では、持家が14,418戸（前年同月比6.6%増）で10カ月ぶりの増加、貸家は24,032戸（同比1.5%減）で3カ月連続の減少、分譲住宅は17,035戸（同比4.8%減）で先月の増加から再びの減少となった。分譲の内訳は、マンションが7,370戸（同比18.6%減）先月の増加から再びの減少、戸建ては9,482戸（同比8.8%増）と4カ月連続の増加となった。

持家が増加したが、貸家、分譲住宅が減少したため、全体で前年同月比0.4%の減少となった。

国内・外合板の供給量

1月の国内合板生産量20.6万㎡（前月比96.5%、前年同月比93.8%）と発表された。その内、針葉樹合板の生産量は20.3万㎡（同比96.6%、93.8%）となり、出荷量は19.8万㎡（同比91.4%、89.0%）で在庫量は18.6万㎡となった。

輸入合板の1月度入荷量は20.3万㎡（前月比114.1%、前年同月比113.1%）となった。国別入荷量は、マレーシアが5.2万㎡、インドネシアが6.1万㎡、中国が4.8万㎡、ベトナムが3.9万㎡となっている。

今後の見通し

輸入合板に関しては、大方の予想どおりの入荷になっている。両産地共に今後も急激な生産増は見込めない状況である。まだ現地価格は強気で推移している。港頭在庫は低水準で推移しており、アイテムによっては欠品状態が継続され、多少価格の上昇が進んでいる。まだ必要量は先手で確保しておいた方がよいだろう。

国内針葉樹合板の状況は、実需の少なさを背景に荷動きに迫力がないうえ、メーカー・商社・問屋の販売競争で価格がまだメーカー希望価格まで届いていない状態である。これからの需要を考えると、メーカー・商社・問屋が節度をもった販売を心がけることで、この状況を脱する必要があると思われる。

日合商支部・地区支部 総会スケジュール

日程	支部・地区支部	内容	会場
4月13日(月)	中部日本	総会・懇親会	ホテルメルパルク名古屋
4月20日(月)	北海道	総会・懇親会	京王プラザホテル札幌
5月13日(水)	関西	総会・懇親会	リーガロイヤルホテル大阪
5月21日(木)	北陸	総会	ホテルフジタ福井
6月15日(月)	神奈川	総会・懇親会	崎陽軒本店
6月19日(金)	東関東	総会・懇親会	ホテルグリーンタワー幕張
6月25日(木)	中国	総会・懇親会	シェラトンランドホテル広島
6月26日(金)	北関東	総会・懇親会	ザ・マークランドホテルさいたま新都心
7月2日(木)	新潟地区	総会・懇親会	ANAクラウンプラザホテル新潟
7月6日(月)	四国	総会・懇親会	ホテルマイステイズ松山
7月8日(水)	九州	役員会・総会・懇親会	ANAクラウンプラザホテル福岡
7月15日(水)	東北	総会・懇親会	ホテルメトロポリタン仙台
7月22日(水)	静岡地区	総会・懇親会	ホテルグランヒルズ静岡
7月28日(火)	東京	役員会・総会・講演会・懇親会	LEVEL XXI 東京會館

JAS 標語

建築に品質たしかな JAS マーク

木の佳さを生かす良い品 JAS 製品

家づくり品質たしかな JAS 製品

懇親ゴルフ会を開催し、親睦を深めました

3月6日(金)

関西支部

第27回懇親ゴルフ大会

茨木カンツリー倶楽部 東コースにて

参加23名

【成績TOP5】(敬称略)

優勝 正元 裕
準優勝 村石 建治
3位 中村 行秀
4位 久我 洋一
5位 桑原 健郎



住まう、を、
笑顔に。

一軒の住まいには、どれだけの人の想いが込められているのだろう。
快適で豊かな暮らしを夢見る人の想い。
その想いに応えたい人々のたくさんの想い。
住まう人の夢を設計や施工で形にしたい人。
質の高い建材や資材、サービスを届けたい人。
より良質な資材を製造したい人。新しい建材の可能性を生み出したい人。
木を育て、豊かな森林資源の循環をつくりたい人。
住まいは、住まう人を想うたくさんの人の情熱でできている。
私たちは、そのすべてを支え、つなぐ仕事をしています。
だからこそ、目の前にあるひとつひとつの役割に、
理想と夢を持って日々挑戦していきたい。
たくさんの人の想いをつなげて、日本中にひろげていきたい。
そして、住まう人と、関わるすべての人が笑顔になる
素敵な住環境をつくっていききたい。
笑顔がつながる未来へと、私たちの仕事は続きます。



JKHDグループ

www.jkhd.co.jp

JKホールディングス株式会社

東京都江東区新木場 1-7-22 TEL: 03-5534-3800

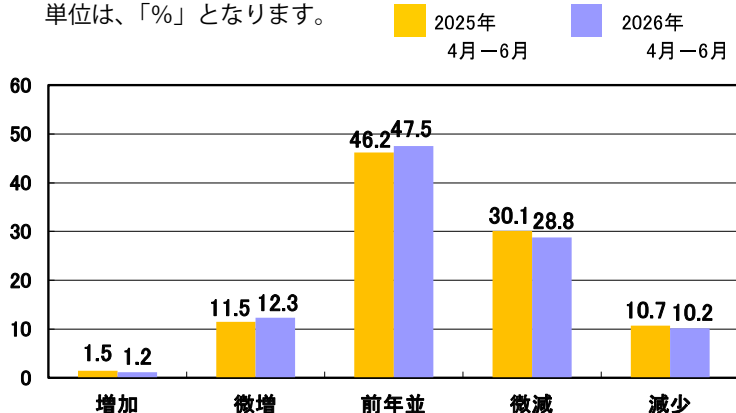
JK 情報センター 需要動向予測調査 2026年4月～6月 (抜粋)

販売店様による地域別需要予測

全国 回答数 2,739

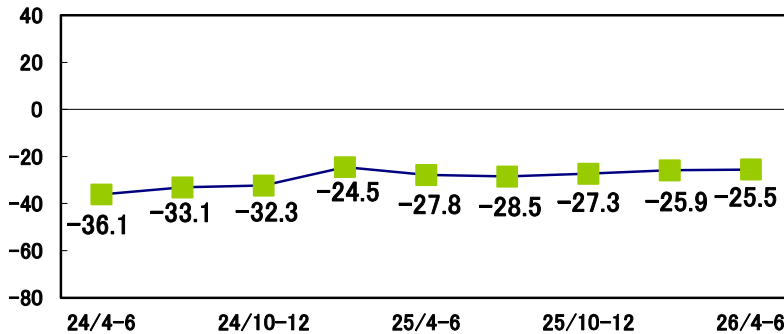
「増加」「微増」「前年並」「微減」「減少」の中からお選び頂き、総回答数よりそれぞれの割合を算出致しました。

単位は、「%」となります。



販売店様による景気動向の推移

過去2年間の仕事量の見通しをポイントで表したグラフ。



<工務店様・販売店様による需要予測>

国土交通省より 2025年12月までの新設住宅着工数が発表され、2025年の累計は前年比93.4% (74万297戸) となり、1964年以来61年ぶりに75万户を割り込む結果となった。利用関係別では、全分野とも前年割れだが、特に持ち家は4月以降前年割れが続き、前年比92.3%となった。一方で、戸建分譲は前年比95.7%だが、10月以降は前年を超え、回復の兆しも見受けられる。

このような中、2026年4月～6月の需要予測がまとまった。工務店・販売店の需要予測では、前回調査より工務店はマイナス16.8ポイント、販売店はマイナス25.5ポイントとそれぞれ改善し、緩やかな回復が維持される結果となった。地域別では、東北、関東、甲信越、中国、九州の5地域で前回調査よりポイントが改善し、特に中国は15ポイントの改善となった。また、北陸、関東、近畿は前回に続き全国平均を上回る結果となった。昨年は法改正による影響を大きく受けた時期であり、次回調査でも回復の傾向が続くか注目したい。

更にパワーアップ!

福利厚生サービスの向上を図る

福利厚生制度

「損害保険 / 集団扱制度」
ご紹介!

2024年度よりスタートした福利厚生制度「損害保険 / 集団扱制度」に新たに「労災あんしん保険〈業務災害総合保険〉」が加わりました!

労災あんしん保険では事業者の皆さまの従業員の業務上のケガや病気のほか、労災事故等により企業が負う損害賠償リスクを補償でき、会員の皆さまを取り巻く労災リスクをまとめてカバーします!

お問合せ
日新火災海上保険(株)
マーケット開発部
戦略マーケットグループ
宮原広樹まで
TEL: 03-6705-2436
FAX: 03-5619-0065



【グリーン購入法】に基づき

2026年3月末現在

事業者認定・期限更新した7社

東関東	-0019-⑤	(株)万代 プレカット野田工場 (つくば営業所含む)	代表取締役	遠藤 又四郎
東京S	-0018-②	(株)クトクコーポレーション	代表取締役	村石 建治
東京・長野	-0131-⑤	扶桑産業(株)	代表取締役	澁澤 一吉
東京	-0099-⑥	モック(株)	代表取締役社長	榎本 哲也
中部日本	-0053-④	(株)ハマダ	代表取締役	濱田 博
中部日本	-0067-①	(有)天野木工所	代表取締役	天野 竜真
関西	-0097	(株)グリーンハウス	代表取締役	田中 幸典

東京の合板卸売り価格 (円)

※東京都ベニヤ板問屋協同組合、日本合板商業組合「市況通信」より (注) 1車単位 (10トン) 問屋売り価格 (JAS 製品)

品目	3月11日	前週比	3月18日	前週比	3月25日	前週比	4月1日	前週比	4月8日	前週比	
ラワン JAS F☆☆☆☆	2.3mm T2	920	0	920	0	920	0	920	0	920	0
	4.0mm //	1,200	0	1,200	0	1,200	0	1,200	0	1,200	0
	5.5mm //	1,380	0	1,380	0	1,380	0	1,380	0	1,380	0
	9.0mm //	2,000	0	2,000	0	2,000	0	2,000	0	2,000	0
	12.0mm //	2,550	0	2,550	0	2,550	0	2,550	0	2,550	0
針葉樹 構造用	F☆☆☆☆ 12mm C-D	1,480	0	1,480	0	1,480	0	1,480	0	1,480	0
	F☆☆☆☆ 24mm 実付	3,350	0	3,350	0	3,350	0	3,350	0	3,350	0
	F☆☆☆☆ 28mm 実付	4,100	0	4,100	0	4,100	0	4,100	0	4,100	0
	F☆☆☆☆ 9mm 3×10	2,500	0	2,500	0	2,500	0	2,500	0	2,500	0
輸入・型枠用	12mm JAS 製品	1,910	0	1,910	0	1,910	0	1,910	0	1,910	0
輸入・構造用	F☆☆☆☆12mm JAS 製品	1,980	0	1,980	0	1,980	0	1,980	0	1,980	0